

## 【件名】

### 銭湯助成券の対象拡大について

#### 【内容】

現在、鎌倉市では 65 歳以上の高齢者に対して銭湯の入浴助成券が配布されていますが、その対象を親子（例：小学生以下の子供とその両親など）にも拡大し、銭湯文化の継承・活性化を図られるよう提言致します。

また、その券は大人でも子供でも使えるようにしておく、高学年くらいになって、両親の代わりに友達同士で誘い合えるなど、柔軟な活用が期待されます。

なにぶん予算のかかることではありますが、地域コミュニティの拠点として、銭湯文化が復活し、次世代に継承されますよう、ご検討頂けましたら幸いです。

#### 【回答】

本市では、65 歳以上の希望する市民の方に対し、1 回あたり 200 円の自己負担で銭湯をご利用いただける入浴助成券をお配りしています。

これは、ご提案の中にもあるとおり、銭湯のもつ、地域コミュニティの拠点としての役割を活用し、高齢者の外出機会を創出し、引きこもりの防止と交流を通じた仲間づくりを目的とするものです。本事業は、高齢者の心身の健康づくりの増進に寄与し、高齢者福祉の向上に繋がるものと認識しており、本市としては今後も当面、事業継続していく考えをもっております。

また、子育て支援や子どもの楽しみの一環としての親子を対象とした銭湯の活用につきましては、神奈川県公衆浴場生活衛生同業組合が少子化における子育て環境の配慮として、神奈川県内の各銭湯で実施している中学生や小人の入浴料割引等の事業の紹介を行ってまいりたいと考えています。

平成 28 年 3 月 16 日対応／回答